

平成25年7月19日
(株)アクアパワー東北

会社設立ならびに宮城県企業局小水力発電事業実施協定の締結について

株式会社アクアパワー東北（取締役社長 小泉俊夫）は、小水力発電事業を執り行う会社として本年7月3日に設立し、本日、宮城県企業局との間で「仙南・仙塩広域水道 高区調整池」を活用した小水力発電事業に関する実施協定を締結いたしました。

本発電事業は、宮城県南部の南部山浄水場（白石市）から仙台市太白区茂庭に設けられた高区調整池との高低差を利用して発電を行うもので、高区調整池構内に設置する馬越石^{まごいし}水力発電所の建設を本年12月に着工します。運転開始は、平成26年6月を予定しています。事業期間は運転開始より20年間の予定です。

馬越石水力発電所の計画出力は250kW、年間発電電力量は一般家庭約550世帯の年間消費量に相当する186万kWhと想定しています。馬越石水力発電所で発電した電力は全量を東北電力(株)に売電するとともに、事業期間終了までの間、再生可能エネルギーの固定価格買取制度を活用することとしています。

馬越石水力発電所計画の概要は別紙の通りですが、引き続き、宮城県企業局など関係機関と協議・調整を図りながら、平成26年6月の運転開始に向けた準備を進めていくこととしております。

以上

※小水力発電とは

「新エネルギー利用等の促進に関する特別措置法（新エネ法）」では、「かんがい、利水、砂防その他の発電以外の用途に供される工作物に設置される出力が1,000kW以下である発電設備を利用する」発電と定義づけられているもの。東日本大震災後、電源の多様化や再生可能エネルギーへの関心が高まっている中、大規模なダム建設と比較して環境負荷が低いとされることから、今後大きな可能性を持つ電源の一つとして注目されている。

<別紙1>

まごいし
馬越石水力発電所工事計画の概要

1. 事業目的：宮城県の震災復興に向けた再生可能エネルギー導入の方向性を示した「みやぎ再生可能エネルギー導入推進指針」（平成24年6月策定）に基づく、「再生可能エネルギー大規模導入プロジェクト」の一環として、宮城県企業局の水道施設を活用して小水力発電事業を行うもの
2. 設置場所：宮城県仙台市太白区茂庭字馬越石地内
宮城県企業局 仙南・仙塩広域水道 高区調整池構内
(1) 取水地点：南部山浄水場(原水は阿武隈川水系白石川七ヶ宿ダムから取水)
(2) 放水地点：高区調整池
3. 発電出力：最大 250 kW(計画)
4. 使用水量：最大 1.25 m³/s
5. 有効落差：最大25.80m，基準24.80m，最低23.80m
6. 年間発電電力量：1, 860MWh(一般家庭約550世帯分の年間使用電力量に相当)
7. 工期：(着工)平成25年12月(予定)，(運転開始)平成26年6月(予定)
8. 事業者：株式会社アクアパワー東北

【位置図】



(『せんだいぐらしのマップ』より抜粋)

以上

<別紙2>

会 社 概 要

1. 会社名 株式会社アクアパワー東北
2. 代表者 取締役社長 小泉 俊夫
(東北発電工業株式会社 取締役水力部長兼任)
3. 設立日 平成25年 7月 3日
4. 所在地 仙台市青葉区大町二丁目15-29 大町電力ビル
5. 資本金等 払込資本 1,000万円
6. 出資者および出資比率
- | | |
|-----------------------------|-----|
| 東北発電工業株式会社(取締役社長 加藤博) | 70% |
| アジア航測株式会社(代表取締役社長 小川紀一郎) | 15% |
| 東星興業株式会社(取締役社長 斉藤秀男) | 5% |
| 東北自然エネルギー開発株式会社(取締役社長 佐久間洋) | 5% |
| 日本小水力発電株式会社(代表取締役社長 芝崎勝治) | 5% |
7. 事業内容 小水力発電による電力の販売

以 上